

経営健全化方針に基づく取組状況（令和7年度）

○法人名

株式会社筒賀総合サービス

○経営健全化方針を策定した理由

第三セクター等の経営健全化等に関する指針の債務超過法人に該当したため

○財政的リスクの状況

	平成29年度	・・・	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
債務超過額 （千円）	14,133		31,355	30,507	38,492	51,023

○主な取組状況（令和8年3月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・水製造事業における物流コストの抑制に努めた。広島市内と製造拠点の安芸太田町をサーバー展開可能な販売対応範囲とし、エリア内の販売スポットを増やすことで物流コスト低減を図った。
- ・水製造事業において販売で利益が得やすい個人顧客を主要販売先とし、EC決済を可能とした自社ホームページを活用した販売展開を図った。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・定期的に事業報告を求め、状況を確認した。
- ・経営改善に向け、外部専門家などを活用した経営改善の進捗管理を確認した。
- ・令和6年度から2期にわたって収益が大幅に悪化していることから、「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」に定める【抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討のフローチャート】をもとに、抜本的な経営改革を検討する。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

	金額 (千円)					
	平成 29 年度	・ ・ ・	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
資産総額	33,481		5,400	4,786	8,621	3,867
うち現預金	21,739		928	927	2,010	295
うち売上債権	1,217		1,382	1,110	947	1,124
うち棚卸資産	4,176		0	0	2,420	0
負債総額	47,614		36,755	35,294	47,114	54,891
(うち地方公共団体からの借入金)	0		0	0	0	0
純資産額	△14,133		△31,355	△30,507	△38,492	△51,023

※千円未満は切り捨て

(損益計算書から)

	金額 (千円)					
	平成 29 年度	・ ・ ・	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
売上高	15,416		15,004	13,803	8,058	7,716
売上原価	9,677		8,916	9,415	6,025	7,773
販売費及び一般管理費	5,971		2,691	2,407	10,151	11,619
営業損益	△232		3,396	1,979	△8,118	△11,676
営業外収益	24		124	39	707	340
営業外費用	8,135		969	875	277	898
経常利益	△8,343		2,551	1,144	△7,688	△12,234
経常外損益	0		0	0	0	0
税引前当期純損益	△8,343		2,251	1,144	△7,688	△12,234
法人税、住民税等	296		296	296	296	296
当期純利益	△8,639		2,255	848	△7,985	△12,530

※千円未満は切り捨て